

文京区職員の派遣

新宿区・文京区による熊本地震への支援活動

文京区は、平成28(2016)年4月18～20日までの3日間、被災地である熊本市へ、現地での支援物資の搬入、被災状況の確認及び今後の支援の検討を行うため、先遣隊として職員2名を派遣しました。

派遣期間	派遣先	人数	概要
H28.4.18 ～4.20	熊本市 益城町	2人	支援物資搬入、被害状況確認、 今後の支援検討

同年4月21日、先遣職員の帰京に合わせ、熊本市及び益城町における支援物資の搬出、仕分け・配給状況、避難所生活の状況等について、職員が撮影した現地の写真とあわせ、区長へ報告しました。先遣職員は「熊本市は比較的安定した状況であったが、益城町では多くの道路や家屋の倒壊が放置されており、これから人手が必要な状況にある」と報告しました。また、支援物資は多いが、ボランティア等の人手が不足し、救援物資の搬入がスムーズに行えない現状を報告し、「物資の支援のほかに人的な支援も必要」と、強く訴えました。

この先遣隊により得られた貴重な経験や活きた情報を共有し、以後の支援について具体化を図りました。

派遣期間	派遣先	人数	概要
H28.4.22～4.26	熊本市	2人	被災建築物応急危険度判定員の派遣
H28.5.10～5.17	熊本市	3人	罹災証明発行支援業務
H28.5.16～5.23	熊本市	1人	生活保護の相談申請受理業務
H28.10.1～H29.3.31	熊本市	1人	宅地復旧のための設計・査定・工事発注・管理支援業務
H30.4.1～H31.3.31	益城町	1人	入札・契約事務
H31.4.1～R2.3.31	益城町	1人	入札・契約事務
R2.4.1～R3.3.31	益城町	1人	入札・契約事務
R3.4.1～R4.3.31	益城町	1人	入札・契約事務
R4.4.1～R5.3.31	益城町	1人	危機管理・防災関係事務
R5.4.1～現在	益城町	1人	危機管理・防災関係事務

支援職員のコメント

熊本には楽しいことがたくさんあり、非常に充実した日々を過ごすことができた。

熊本市職員だけでなく他都市の派遣職員などたくさん仲間ができた。熊本を話題にすることや、熊本産の物を手にとり熊本を感じることが支援の第一歩になると思う。文京区は熊本市だけでなく熊本県上天草市とも相互協力協定を締結し、今後ますます熊本との関係は強くなると思うので、お互いの良さを紹介していくたい。

被災地派遣を希望しなければ出会うことがなかったであろう益城町職員、他自治体職員、住民の皆様と関わりを持てたことが良かった。これからもこの縁を大切にしていきたい。見知らぬ土地で働き、生活したこと全てが印象的であった。緑豊かな田園風景が広がっていたり、山々が紅葉で色づいていたりと季節を感じられることも多かった。被災地派遣をきっかけに皆様に熊本、益城町の現状や良いところ等をご紹介し、足を運んでいただけるようになればと考えている。

支援と復興・交流